

新日本気象海洋株式会社（ジャスタック）と株式会社ベーシックエンジニアリングとの共同出資による新会社設立および資本・業務提携

（合意契約締結時期） 2000年3月

（当社の立場） ベーシックエンジニアリングから相談を受け、新日本気象海洋へ提案。双方からの依頼による仲介。

（案件の意義）

環境コンサルティングの新日本気象海洋は、土木、建設工事の環境影響評価など主力業務の受注を伸ばすために、地理情報システム（GIS）の独自のソフト開発が必要と判断し、GISのコア技術を自社開発しているベーシックエンジニアリングと新会社を設立し、GISのソフト開発事業分野への積極的な参入を果たす。一方、ベーシックエンジニアリングは、「Geo Basic」というGISエンジンを自社開発するなど、GIS市場における有力なベンチャー企業であるが、開発負担も重く、企業基盤の充実と販売力の向上が課題となっていた。